

2025年



図書館だより 10月

〒855-0036 島原市城内一丁目1202

島原図書館 0957-64-4115

第29回 島原図書館読書感想画展



展示期間:10月1日(水)~10月30(木)

場 所:島原図書館 視聴覚ホール、廊下

市内各小学校の児童作品180点を展示しています。

開館中、自由に観覧いただけますので、ぜひご来館ください。



秋の読書週間



10月27日(月)~11月9日(日)は、秋の読書週間です。普段読まないような本もぜひ手にとってみてください。

ご不用の本はありませんか？

11月1日(土)・2日(日)に「ブックリサイクル」を開催します。ご自宅に眠っている不用な本を持ってきていただき、欲しい方に自由に持ち帰っていただきます。

読まなくなった本や雑誌がありましたら、島原図書館へお持ちください。

持ち込み受付期間 10月1日(水)~11月2日(日)

クラフト講座「ハンドメイドアクセサリ教室」参加者募集中！



日 時 令和7年 10月26日(日) 10時

■ 場 所 島原図書館 会議室

■ 講 師 久家 貴美子 先生

■ 対 象 小学1年生~一般(16人)
(小学生は親子で参加)

■ 参加費 ヘアゴム 1,300 円

バッグチャーム 1,500 円 ・イヤリング・ピアス 2,300 円



10月の行事予定

※令和7年9月27日現在の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
			1 巢立句会 13:30	2	3	4 おはなしのじかん 11:00
5	6 休館	7	8	9 子どもの本を読む会 13:30	10	11 おはなしのじかん 11:00
12	13 休館	14	15 巢立句会 13:30	16 句楽会 13:00	17 さくら読書会 10:00	18 おはなしのじかん 11:00 子どもクラフト講座「かぼちゃのハロウィンバッグを作ろう！」13:30
19	20 休館	21	22	23 おはなしのじかん 0.1.2 11:00	24 図書館まつり開催中！ 10/25(土)~11/29(土)	25 おはなしひろば 11:00 郷土史を学ぼう会 14:00 としょかんビンゴ！~11/29(土)
26 クラフト講座 「ハンドメイドアクセサリ教室」10:00	27 休館	28	29	30 10月31日(金)は資料整理日のため、休館となります。	31休館	

0から始める古文書講座 ⑫

吉岡 慈文 先生

内容 高麗磁器と古伊万里 — 佳人才子剡逢 —

生駒 輝彦 先生

場所 島原図書館視聴覚ホール

日時 令和7年10月25日(土) 午後2時

「10月の郷土史を学ぼう会」





新 刊 案 内



■おまえレベルの話はしてない 芦沢 央(よう)



河出書房新社

棋士という夢を追って切磋琢磨してきた芝と大島。芝は夢を叶えたものの成績が低迷、一方の大島は夢を諦め弁護士になった。今も消えない互いへの嫉妬、羨望、侮蔑。その行方にあるのは…?

■ブラックスワン

相場 英雄著／幻冬舎



台北で暮らしている元自衛官の城戸護に、娘から依頼が入った。友人の日本人女性研究者を沖縄に連れて行ってほしいという。彼女を台北市内に案内したところ、何者かが狙撃してきて…。

■おにたろかっぱ 戌井 昭人著／中央公論新社



3歳のタロと、崖っぷちミュージシャンの父ちゃん。門司港、山口、尾道、倉敷、京都…。ライブをしながら、2人は旅をして…。親子の時間のかけがえのなさに、笑いながら泣けてくる長篇小説。

■あやかしたち「しゃばけ」シリーズ 24 畠中 恵著／新潮社



雪女のお雪が長崎屋の離れに出現したと思ったら、日の本中の妖も集まっちゃった! 長崎屋の離れを賭けた大勝負が勃発し、若だんなの身体にも異変が…。「しゃばけ」シリーズ第24弾。

■普天を我が手に第2部 奥田 英朗(ひでお)著／講談社



太平洋戦争が勃発した。志郎は父に伴って渡米したが、そこで自分だけ捕虜となる。四郎は父の死後、親譲りの素行の悪さで少年院に入れられ、ノラはひょんなことから亀戸の喫茶店を任されることに…。

■無駄にしたくなかった話 水村 美苗著／筑摩書房



創作への意識、暮らしの可笑しみ、家族への想い、文学や日本語のこと…。多様で複雑で加速度的に変化する世界をどう見つめ、何を感じ、どんな言葉を紡いだのか。エッセイ、評論、書評、日記、未発表講演録を収録。

■奥山のながめせしめに 藤原 文四郎著／郁朋社



時は幕末、上州の山奥で法神流武術を極め、兄・良之助とともに浪士組の一員として京へ上るが、清河八郎が暗殺され…。女剣士・中澤琴の、波乱に満ちた生涯を描き出す。

■トホホな日本史人物伝 13 歳からのしくじり学



渋谷 申博(のぶひろ)著/時事通信出版局

悪女と呼ばれる北条政子、早逝した維新の英雄・坂本龍馬、明るいキャラではなかった一休宗純…。やるせない、切ない、情けない。そんなトホホ体験を生き抜いた日本の歴史上の人物を紹介する。歴史がもっと身近になる本。

■「痛み」は必ず治る 藤野 邦夫著／潮出版社



腰痛、ヒザ痛、変形性ヒザ関節症から肩こり、片頭痛、带状疱疹、骨粗しょう症まで、痛みをとる治療法を紹介。痛みを根本的に解消するペインクリニックや神経ブロック注射、関節リウマチ、アトピー性皮膚炎等の治療情報も掲載。

■暮らしのおへそ vo1.40 習慣には、明日を変える力がある

主婦と生活社



その人だけがもつ習慣、その人の根っこをつくるもの、それが「暮らしのおへそ」。作家・小川糸、医師・稲葉俊郎、料理人・野村友里など、様々なジャンルで輝く魅力的な人々の「暮らしのおへそ」を紹介します。

ホームページからも本の検索が出来ます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHP アドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>

図書館東側駐車場 10 台（うち、軽自動車 3 台）、西側に身障者専用駐車場 1 台、新生病院横駐車場 21 台が利用できます。

土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。